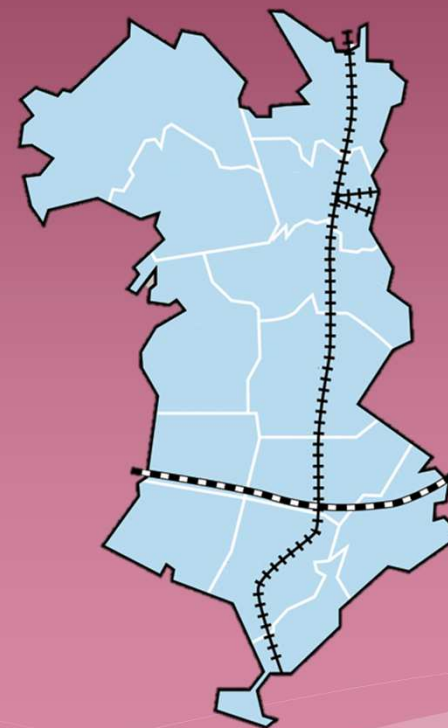


郷土愛あふれる藤沢



市民の皆様との意見交換会

2015年10月21日（水） 18:00 村岡公民館

2020東京オリンピック・パラリンピック セーリング競技江の島会場決定

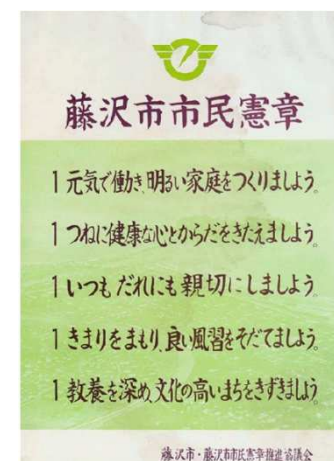
1964



2020

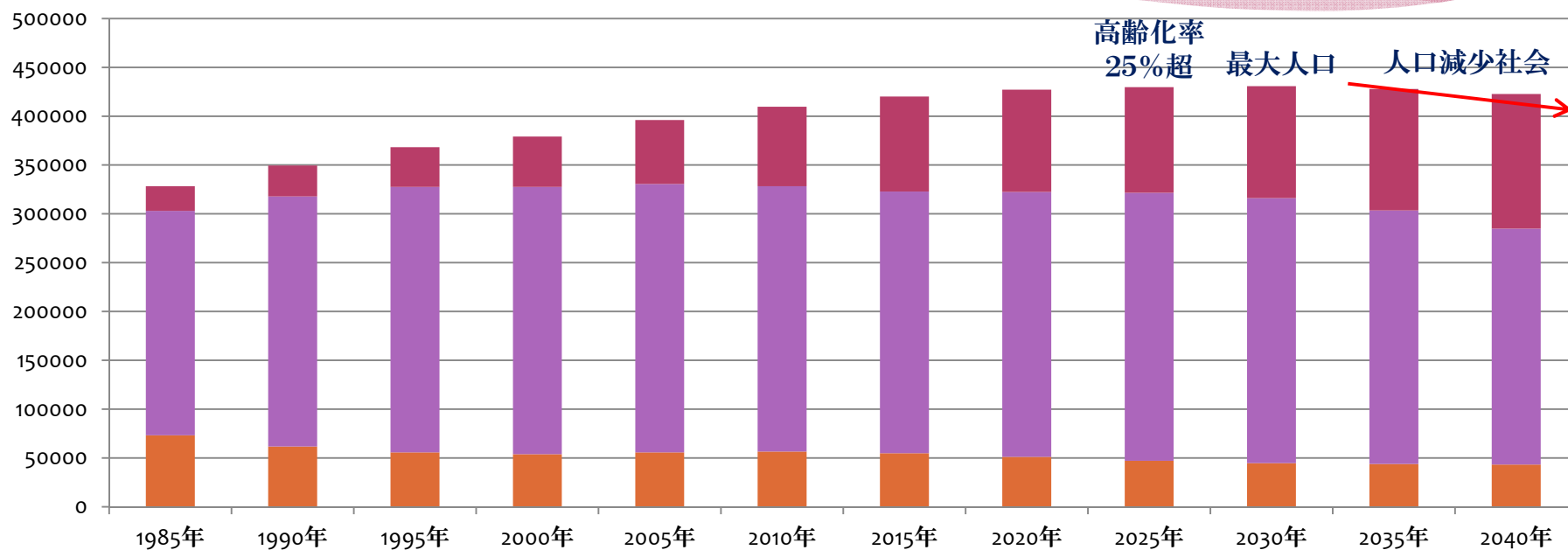
- ・スウェーデン・キエル兄弟「人類愛の金メダル」と讃えられたフェアプレー
- ・市民憲章の制定 → 市民がお互いに守るべき市民生活の道しるべとして1964年（昭和39年）7月1日制定

【課題】 ＊バリアフリー ＊片瀬江ノ島・藤沢駅の再整備
＊禁煙 ＊落書き ＊交通渋滞 ＊その先のレガシー



2025年問題

少子超高齢社会と人口減少社会の到来



	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
65歳以上	25,287	31,711	40,653	51,631	65,408	81,311	97,298	104,781	108,201	114,695	124,323	137,859
15～64歳	229,823	256,131	271,962	273,583	274,838	271,712	268,058	271,202	274,357	271,418	259,730	241,548
0～14歳	73,189	61,660	55,635	53,905	55,751	56,634	54,829	51,147	47,156	44,676	43,771	43,251
合計	328,299	349,502	368,250	379,119	395,997	409,657	420,185	427,130	429,714	430,789	427,824	422,658
高齢化率	7.70%	9.07%	11.04%	13.62%	16.52%	19.85%	23.16%	24.53%	25.18%	26.62%	29.06%	32.62%

村岡地区の人口推計



村岡地区においては、区画整理事業等により人口増加が認められるものの、市全体のピークよりも早く人口減少を迎えることが推計されています。高齢化率は人口減少に伴い、比較的高い値で推移し、2040年（平成52年）には35.3%となり、市内では4番目に高い率となっています。

藤沢型地域包括ケアシステムの構築

高齢者をはじめ、子どもや障がいのある方、認知症の方、生活困窮者等を含め、住み慣れた地域で互いに支え合いながら安心して暮らし続けられるよう、公共の福祉の視点に立ち、コミュニティソーシャルワークを基礎とした それぞれに助け合い、支え合う「地域づくり」



* キーワードは…？

①地域づくりの主役は市民のみなさんです。

→ 住民力でまちを耕す。

②介護予防＝地域参加です。

→ 生きがいと仲間づくり

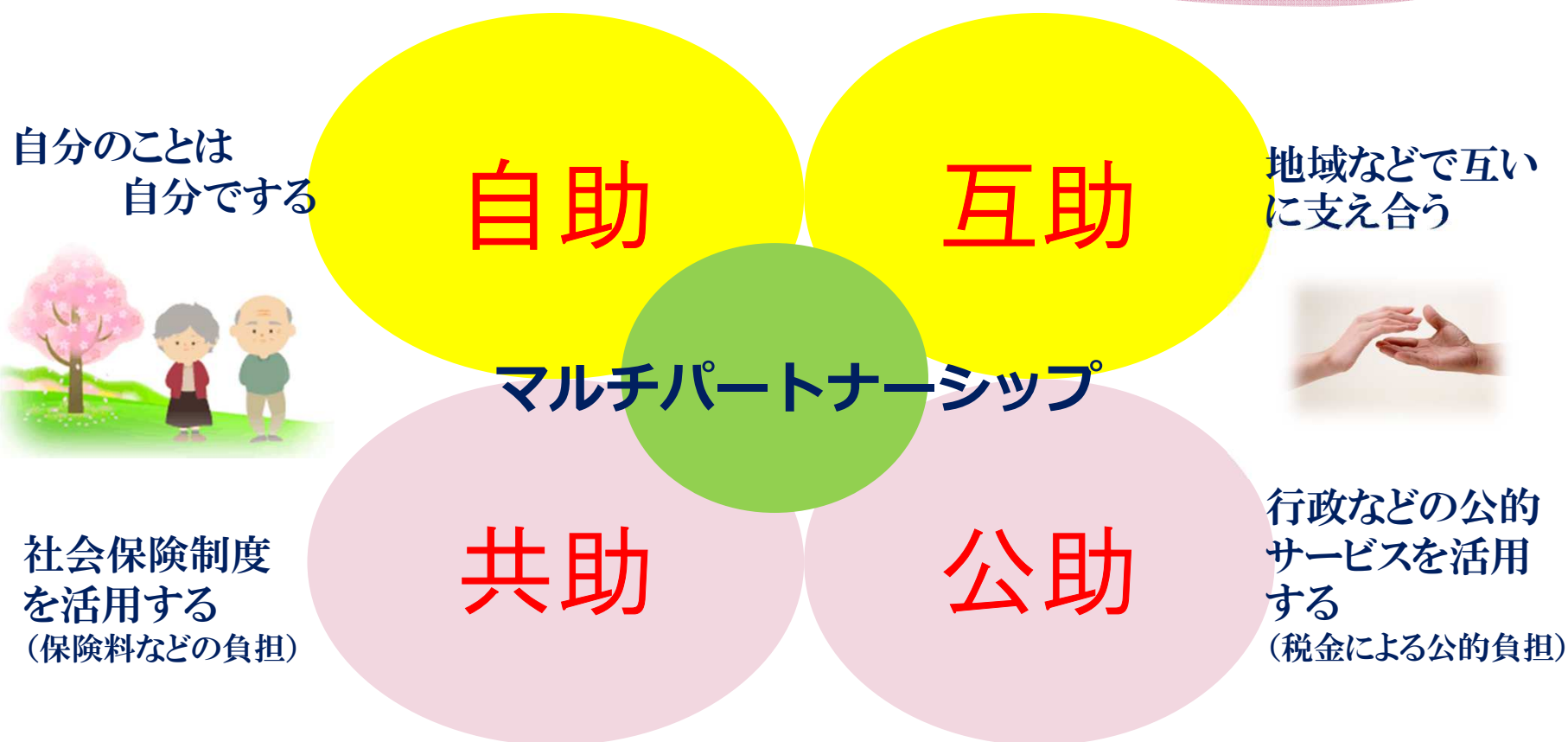


* 市民の皆さんを主役として、13地区ごとに、地域特性を活かした支え合いの体制づくりを進めます。

*「困りごとは市民センター、公民館へ」の体制づくりを進めます。

藤沢型地域包括ケアシステムの構築

みなさん(自助・互助)と 行政(共助・公助)



郷土愛と人の和でまちを元気に！

地域の縁側（ふらっと立ち寄れる場所・世代間交流）



2015年10月1日現在

14団体が実施！

今後、さらに
拡大！



郷土愛と人の和でまちを元気に！

新たな「ふじさわカルチャー」の発信

- ① アートスペース“F A S（エファース）”（2015年10月オープン）
- ② ふじさわ宿交流館（2016年4月オープン予定）
- ③ （仮）藤澤浮世絵館（2016年7月オープン予定）



ふじさわ近未来課題

- ・ 継続的な健全財政の運営
- ・ 災害への備え（地震、津波対策等）
- ・ 次世代へ守り次ぐ環境
- ・ 子どもを守り育む地域社会の構築
- ・ 超高齢社会における暮らしの安心感の創出
- ・ 地域経済の活力を生み出すための産業の維持、発展
- ・ 社会基盤、公共施設の長寿命化、再整備
- ・ 地域コミュニティの再生、活性化 など



皆さんの声をひとつひとつ聴きながら解決し、湘南の元気都市へ…

ご清聴ありがとうございました



**みなさんと役割分担をしながら
まちづくりを進めていきましょう！**